

改・数学③第7回小テスト 二次曲線 1 / 4

BASIC問題篇

1 次の楕円の概形をかけ。また、その焦点の座標、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。

(1) $\frac{x^2}{3^2} + \frac{y^2}{2^2} = 1$

(2) $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$

2 次の双曲線の概形をかけ。また、その焦点、頂点、漸近線を求めよ。

(1) $\frac{x^2}{5^2} - \frac{y^2}{2^2} = 1$

(2) $4x^2 - y^2 = 1$

3 次の放物線の焦点と準線を求め、その概形をかけ。

(1) $y^2 = -8x$

(2) $x^2 = 2y$

□4 次の曲線上の与えられた点における接線の方程式を求めよ。

(1) $\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$ $\left(\frac{3}{2}, \sqrt{3}\right)$ (2) $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ $\left(\sqrt{3}, -\frac{1}{2}\right)$

(3) $\frac{x^2}{16} - \frac{y^2}{4} = 1$ $(-2\sqrt{5}, 1)$ (4) $y^2 = 4x$ $(1, -2)$

□5 x, y の方程式 $4x^2 + 9y^2 - 8x + 36y + 4 = 0$ はどのような図形を表すか。楕円なら中心と焦点の座標, 双曲線なら頂点, 焦点の座標と漸近線, 放物線なら頂点, 焦点の座標と準線を求めよ。

□6 方程式 $4x^2 - 9y^2 + 16x + 18y + 43 = 0$ はどのような図形を表すか。楕円なら中心と焦点の座標, 双曲線なら頂点, 焦点の座標と漸近線, 放物線なら頂点, 焦点の座標と準線を求めよ。

□7 点(1, 3)から楕円 $\frac{x^2}{12} + \frac{y^2}{4} = 1$ に引いた接線の方程式を求めよ。

□8 楕円 $x^2 + 4y^2 = 4$ と直線 $x + 2y = 1$ の2つの交点を P, Q とするとき, 線分 PQ の中点 M の座標を求めよ。

実戦問題篇

9 【2011 慶應（医）】

方程式 $2x^2 - y^2 + 8x + 2y + 11 = 0$ が表す曲線は、頂点が $(\text{ア}\square, \text{イ}\square)$ と $(\text{ウ}\square, \text{エ}\square)$ 、焦点が $(\text{オ}\square, \text{カ}\square)$ と $(\text{キ}\square, \text{ク}\square)$ の双曲線で、その漸近線の方程式は $y = \text{ケ}\square$ および $y = \text{コ}\square$ である。

10 【2011 日本医科（医）】 問2,3は略

xy 平面上に2点 $O(0,0)$, $A(a,1)$ をとり、

$$OP - AP = 1$$

を満たす点 $P(x,y)$ の描く軌跡を H_a とする。ただし、 a は正の数であり、 OP , AP はそれぞれ線分の長さを表す。

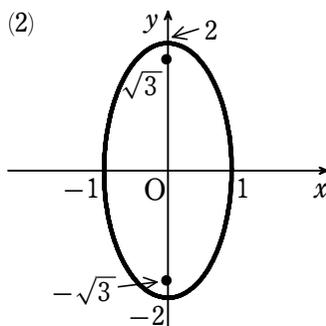
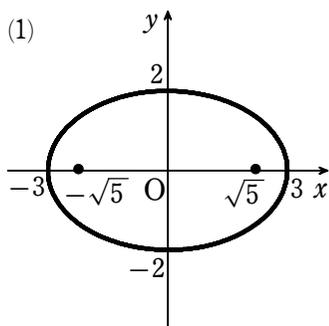
問1 曲線 H_a の方程式を y について解いた形に表し、 x の変域（点 $P(x,y)$ が H_a 上を動くとき、 x の取り得る値の範囲）を求めよ。

1	<p>次の楕円の概形をかけ。また、その焦点の座標、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。</p> <p>(1) $\frac{x^2}{3^2} + \frac{y^2}{2^2} = 1$ (2) $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$</p>
2	<p>次の双曲線の概形をかけ。また、その焦点、頂点、漸近線を求めよ。</p> <p>(1) $\frac{x^2}{5^2} - \frac{y^2}{2^2} = 1$ (2) $4x^2 - y^2 = 1$</p>
3	<p>次の放物線の焦点と準線を求め、その概形をかけ。</p> <p>(1) $y^2 = -8x$ (2) $x^2 = 2y$</p>
4	<p>次の曲線上の与えられた点における接線の方程式を求めよ。</p> <p>(1) $\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$ $\left(\frac{3}{2}, \sqrt{3}\right)$ (2) $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ $\left(\sqrt{3}, -\frac{1}{2}\right)$</p> <p>(3) $\frac{x^2}{16} - \frac{y^2}{4} = 1$ $(-2\sqrt{5}, 1)$ (4) $y^2 = 4x$ $(1, -2)$</p>
5	<p>x, y の方程式 $4x^2 + 9y^2 - 8x + 36y + 4 = 0$ はどのような図形を表すか。楕円なら中心と焦点の座標、双曲線なら頂点、焦点の座標と漸近線、放物線なら頂点、焦点の座標と準線を求めよ。</p>
6	<p>方程式 $4x^2 - 9y^2 + 16x + 18y + 43 = 0$ はどのような図形を表すか。楕円なら中心と焦点の座標、双曲線なら頂点、焦点の座標と漸近線、放物線なら頂点、焦点の座標と準線を求めよ。</p>
7	<p>点 $(1, 3)$ から楕円 $\frac{x^2}{12} + \frac{y^2}{4} = 1$ に引いた接線の方程式を求めよ。</p>
8	<p>楕円 $x^2 + 4y^2 = 4$ と直線 $x + 2y = 1$ の2つの交点を P, Q とするとき、線分 PQ の中点 M の座標を求めよ。</p>
9	<p>【2011 慶應（医）】</p> <p>方程式 $2x^2 - y^2 + 8x + 2y + 11 = 0$ が表す曲線は、頂点が $\left(\overset{ア}{\square}, \overset{イ}{\square}\right)$ と $\left(\overset{ウ}{\square}, \overset{エ}{\square}\right)$、焦点が $\left(\overset{オ}{\square}, \overset{カ}{\square}\right)$ と $\left(\overset{キ}{\square}, \overset{ク}{\square}\right)$ の双曲線で、その漸近線の方程式は $y = \overset{ケ}{\square}$ および $y = \overset{コ}{\square}$ である。</p>
10	<p>【2011 日本医科（医）】 問2,3は略</p> <p>xy 平面上に2点 $O(0,0)$, $A(a,1)$ をとり、 $OP - AP = 1$ を満す点 $P(x,y)$ の描く軌跡を H_a とする。ただし、a は正の数であり、OP, AP はそれぞれ線分の長さを表す。</p> <p>問1 曲線 H_a の方程式を y について解いた形に表し、x の変域（点 $P(x,y)$ が H_a 上を動くとき、x の取り得る値の範囲）を求めよ。</p>

1 解答 焦点の座標, 長軸の長さ, 短軸の長さの順に

(1) $(\sqrt{5}, 0), (-\sqrt{5}, 0); 6; 4$; [図]

(2) $(0, \sqrt{3}), (0, -\sqrt{3}); 4; 2$; [図]



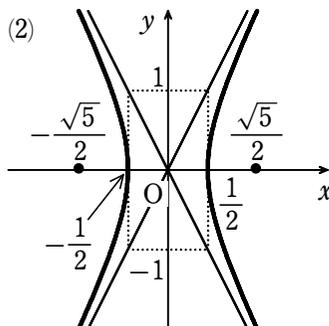
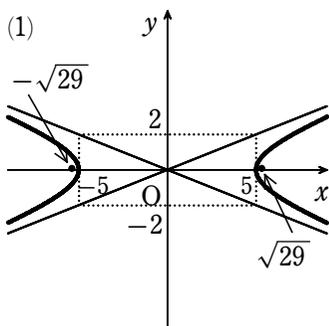
2 解答 焦点, 頂点, 漸近線の順に

(1) 2点 $(\sqrt{29}, 0), (-\sqrt{29}, 0)$; 2点 $(5, 0), (-5, 0)$;

2直線 $y = \frac{2}{5}x, y = -\frac{2}{5}x$; [図]

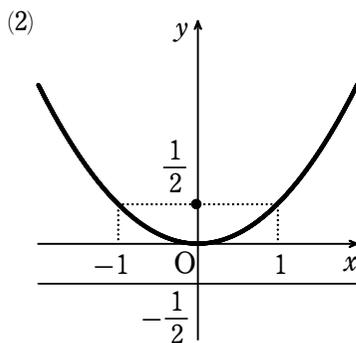
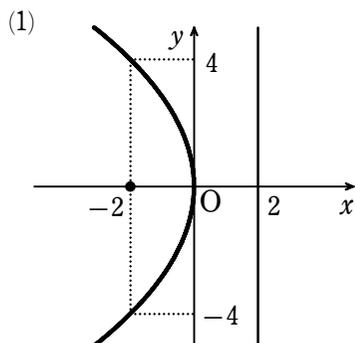
(2) 2点 $(\frac{\sqrt{5}}{2}, 0), (-\frac{\sqrt{5}}{2}, 0)$; 2点 $(\frac{1}{2}, 0), (-\frac{1}{2}, 0)$;

2直線 $y = 2x, y = -2x$; [図]



3 解答 (1) 焦点は点 $(-2, 0)$, 準線は直線 $x = 2$, 概形は [図]

(2) 焦点は点 $(0, \frac{1}{2})$, 準線は直線 $y = -\frac{1}{2}$, 概形は [図]



4 解答 (1) $2x+3\sqrt{3}y-12=0$ (2) $\sqrt{3}x-2y-4=0$ (3) $\sqrt{5}x+2y+8=0$
(4) $x+y+1=0$

5 解答 楕円 $\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$ を x 軸方向に 1, y 軸方向に -2 だけ平行移動した楕円

6 解答 双曲線 $\frac{x^2}{9} - \frac{y^2}{4} = -1$ を x 軸方向に -2 , y 軸方向に 1 だけ平行移動した双曲線

7 解答 $x+y=4$, $5x-11y=-28$

8 解答 $\left(\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right)$

9 解答 (ア) -2 (イ) 3 (ウ) -2 (エ) -1 (オ) -2 (カ) $1+\sqrt{6}$
(キ) -2 (ク) $1-\sqrt{6}$ (ケ) $\sqrt{2}x+2\sqrt{2}+1$ (コ) $-\sqrt{2}x-2\sqrt{2}+1$
(イ)と(エ), (カ)と(ク), (ケ)と(コ)は入れ替えてもよい

10 解答 問1 $y = \frac{4(a^2-1)x^2 - 4a^3x + a^4}{4a(a-2x)}$, $x > \frac{a}{2}$

□1 (1) $\sqrt{3^2-2^2}=\sqrt{5}$ より, 焦点の座標は $(\sqrt{5}, 0), (-\sqrt{5}, 0)$

長軸の長さ $2 \times 3=6$, 短軸の長さ $2 \times 2=4$

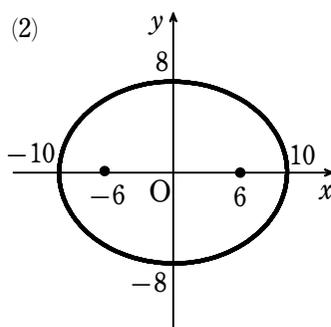
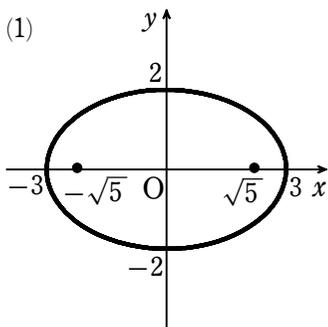
[図]

(2) $\frac{x^2}{10^2} + \frac{y^2}{8^2} = 1$

$\sqrt{100-64}=\sqrt{36}=6$ より, 焦点の座標は $(6, 0), (-6, 0)$

長軸の長さ $2 \times 10=20$, 短軸の長さ $2 \times 8=16$

[図]



(3) $\frac{x^2}{1^2} + \frac{y^2}{2^2} = 1$

$\sqrt{4-1}=\sqrt{3}$ より, 焦点の座標は $(0, \sqrt{3}), (0, -\sqrt{3})$

長軸の長さ $2 \times 2=4$, 短軸の長さ $2 \times 1=2$

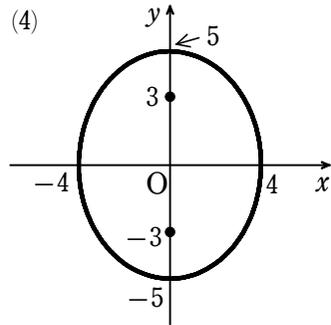
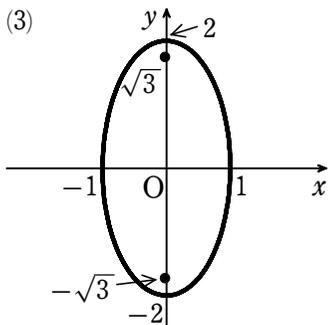
[図]

(4) $\frac{x^2}{4^2} + \frac{y^2}{5^2} = 1$

$\sqrt{25-16}=\sqrt{9}=3$ より, 焦点の座標は $(0, 3), (0, -3)$

長軸の長さ $2 \times 5=10$, 短軸の長さ $2 \times 4=8$

[図]



□2 (1) $\sqrt{5^2+2^2}=\sqrt{29}$ より, 焦点は 2点 $(\sqrt{29}, 0), (-\sqrt{29}, 0)$

頂点は 2点 $(5, 0), (-5, 0)$

漸近線は 2直線 $y=\frac{2}{5}x, y=-\frac{2}{5}x$

[図]

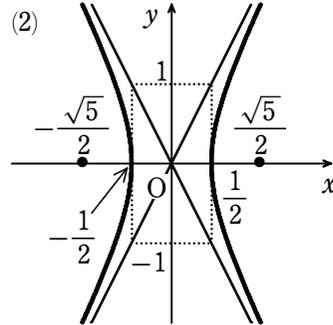
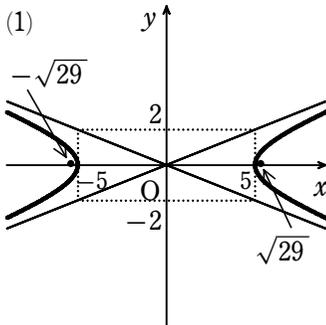
$$(2) \quad \frac{x^2}{\left(\frac{1}{2}\right)^2} - y^2 = 1$$

$$\sqrt{\left(\frac{1}{2}\right)^2 + 1^2} = \sqrt{\frac{5}{4}} = \frac{\sqrt{5}}{2} \text{ より, 焦点は 2点 } \left(\frac{\sqrt{5}}{2}, 0\right), \left(-\frac{\sqrt{5}}{2}, 0\right)$$

$$\text{頂点は 2点 } \left(\frac{1}{2}, 0\right), \left(-\frac{1}{2}, 0\right)$$

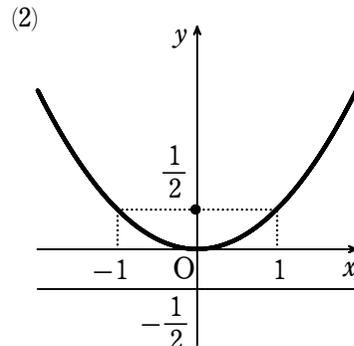
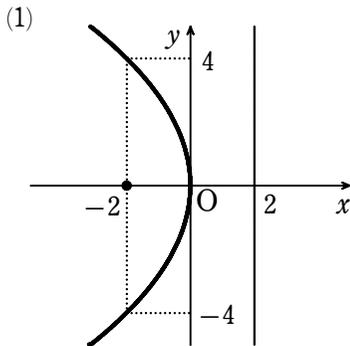
$$\text{漸近線は 2直線 } y=2x, y=-2x$$

[図]



3 (1) $y^2 = -8x$ から $y^2 = 4 \cdot (-2) \cdot x$
 焦点は 点 $(-2, 0)$ 準線は 直線 $x=2$

(2) $x^2 = 2y$ から $x^2 = 4 \cdot \frac{1}{2} \cdot y$
 焦点は 点 $\left(0, \frac{1}{2}\right)$ 準線は 直線 $y = -\frac{1}{2}$



4 (1) 接線の方程式は $\frac{1}{9} \cdot \frac{3}{2}x + \frac{1}{4} \cdot \sqrt{3}y = 1$
 よって $2x + 3\sqrt{3}y - 12 = 0$

(2) 接線の方程式は $\frac{1}{4} \cdot \sqrt{3}x + \left(-\frac{1}{2}\right)y = 1$
 よって $\sqrt{3}x - 2y - 4 = 0$

(3) 接線の方程式は $\frac{1}{16} \cdot (-2\sqrt{5})x - \frac{1}{4} \cdot 1 \cdot y = 1$

よって $\sqrt{5}x + 2y + 8 = 0$

(4) 接線の方程式は $(-2)y = 2(x+1)$

よって $x + y + 1 = 0$

⑤ 方程式から $4(x^2 - 2x + 1^2) - 4 \cdot 1^2 + 9(y^2 + 4y + 2^2) - 9 \cdot 2^2 + 4 = 0$

よって, $4(x-1)^2 + 9(y+2)^2 = 36$ から $\frac{(x-1)^2}{9} + \frac{(y+2)^2}{4} = 1$ …… ①

① は楕円 $\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$ …… ② を x 軸方向に 1, y 軸方向に -2 だけ平行移動した楕円を表す。

【参考】 楕円 ② の焦点の座標は $(\sqrt{5}, 0), (-\sqrt{5}, 0)$ であるから, 楕円 ① の焦点の座標は $(\sqrt{5} + 1, 0 - 2), (-\sqrt{5} + 1, 0 - 2)$ すなわち, $(1 + \sqrt{5}, -2), (1 - \sqrt{5}, -2)$ である。

⑥ この方程式を変形すると $4(x^2 + 4x + 4) - 9(y^2 - 2y + 1) = 16 - 9 - 43$

すなわち $4(x+2)^2 - 9(y-1)^2 = -36$

したがって $\frac{(x+2)^2}{9} - \frac{(y-1)^2}{4} = -1$

よって, この方程式は, 双曲線 $\frac{x^2}{9} - \frac{y^2}{4} = -1$ を x 軸方向に -2 , y 軸方向に 1 だけ平行移動した双曲線を表す。

⑦ 接点の座標を (x_1, y_1) とすると, 接線の方程式は

$x_1x + 3y_1y = 12$ …… ①

① が点 $(1, 3)$ を通るから $x_1 + 3 \cdot 3y_1 = 12$

よって $x_1 = 12 - 9y_1$ …… ②

また $x_1^2 + 3y_1^2 = 12$

② を代入して整理すると

$7y_1^2 - 18y_1 + 11 = 0$

ゆえに $(y_1 - 1)(7y_1 - 11) = 0$

よって $y_1 = 1, \frac{11}{7}$ ② から, それぞれ $x_1 = 3, -\frac{15}{7}$

これらを ① に代入して $x + y = 4, 5x - 11y = -28$

【別解】 接線は x 軸に垂直でないから, 求める接線の方程式は $y - 3 = m(x - 1)$

すなわち $y = mx - (m - 3)$ …… ① とおける。

これを楕円の方程式 $x^2 + 3y^2 = 12$ …… ② に代入して整理すると

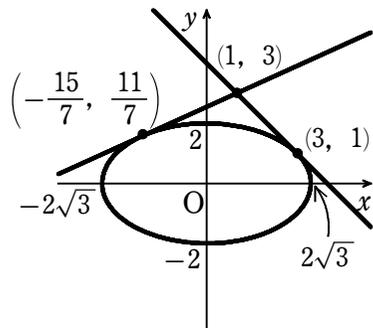
$(3m^2 + 1)x^2 - 6m(m - 3)x + 3(m - 3)^2 - 12 = 0$ …… ③

① が ② に接するとき, ③ の判別式 D について, $D = 0$ であるから

$\frac{D}{4} = \{-3m(m - 3)\}^2 - (3m^2 + 1) \cdot \{3(m - 3)^2 - 12\} = 0$

整理すると $11m^2 + 6m - 5 = 0$ ゆえに $(m + 1)(11m - 5) = 0$

よって $m = -1, \frac{5}{11}$ ① から $x + y = 4, 5x - 11y = -28$



8 $x^2 + 4y^2 = 4$ …… ①, $x + 2y = 1$ …… ②

①, ② から y を消去すると $x^2 + (1-x)^2 = 4$

整理すると $2x^2 - 2x - 3 = 0$ …… ③

点 P, Q の x 座標をそれぞれ x_1, x_2 とすると, x_1, x_2 は 2 次方程式 ③ の異なる 2 つの実数解である。

M は線分 PQ の中点であるから, その座標を (x, y) とすると $x = \frac{x_1 + x_2}{2}$

③ において, 解と係数の関係により $x_1 + x_2 = -\frac{-2}{2} = 1$

よって $x = \frac{1}{2}$

② に代入して $y = \frac{1}{4}$

したがって, M の座標は $(\frac{1}{2}, \frac{1}{4})$

9 方程式を変形すると $2(x+2)^2 - (y-1)^2 + 4 = 0$

よって $\frac{(x+2)^2}{(\sqrt{2})^2} - \frac{(y-1)^2}{2^2} = -1$ …… ①

① は双曲線 $\frac{x^2}{(\sqrt{2})^2} - \frac{y^2}{2^2} = -1$ …… ② を x 軸方向に -2 , y 軸方向に 1 だけ平行

移動したものである。

② の頂点は $(0, \pm 2)$, 焦点は $(0, \pm\sqrt{6})$, 漸近線の方程式は

$$\frac{x}{\sqrt{2}} \pm \frac{y}{2} = 0 \quad \text{すなわち} \quad y = \pm\sqrt{2}x \quad \text{である。}$$

よって, ① の頂点は $(\overset{ア}{-}2, \overset{イ}{+}3)$ と $(\overset{ウ}{-}2, \overset{エ}{-}1)$

焦点は $(\overset{オ}{-}2, \overset{カ}{+}1 + \sqrt{6})$ と $(\overset{キ}{-}2, \overset{ク}{-}1 - \sqrt{6})$

漸近線の方程式は $y = \pm\sqrt{2}(x+2) + 1$

すなわち $y = \overset{ケ}{+}\sqrt{2}x + 2\sqrt{2} + 1$

および $y = \overset{コ}{-}\sqrt{2}x - 2\sqrt{2} + 1$

((イ) と (エ), (カ) と (ク), (ケ) と (コ) は入れ替えてもよい)

10